



高瀬中学校 通学路の合同点検



本市では平成24年度から、通学路の安全を確保し、交通事故を防止するために、国・県・市の道路管理者、警察、教育委員会、学校、PTA、地域の自治会連合会、交通安全関係団体等と連携して通学路の合同点検を行っています。令和元年度も危険箇所として各市立学校や地域の皆様からあげられた通学路の安全点検を実施しています。

日時：令和元年7月17日（水）

合同点検：午前7:25～午前7:40

点検箇所

対策会議：午前8:00～午前8:30

《高瀬中学校の通学路》

①②③田村町小川字下田 地内(県道：須賀川三春線)



①

②

③



【対策会議：高瀬中学校】

合同点検終了後、高瀬中学校で対策会議を実施し、点検結果に基づきどのような対策を行うべきかについて協議しました。各関係者は協議内容を踏まえ、今後実施可能な対策を行い、児童生徒の通学路の安全確保を図っていくことが確認されました。



対策案



【高瀬中学校点検箇所の対策案】

- 外側線の補修
- 速度抑制対策
- 凍結防止対策
- 側溝の蓋掛け
- 停止線の位置変更 等



※今回検討された対策案については、本年度中に内容を取りまとめ、方法や予算等について計画します。次年度以降、実施可能なところから対策を進めてまいります。

高瀬中学校では、小川地区の県道、須賀川三春線沿いの通学路について点検が行われました。

点検箇所となる県道は、歩道と車道を分ける外側線が薄く不明瞭なうえ、一部歩道が途切れて、側溝の蓋が設置されていない箇所がありました。また、県道では速度規制(時速40km)が遵守されずに、点検当日も高速で走行する車両が多くみられました。今後、新設道路(笹川大善寺線)開通に伴い、さらに交通量の増加も見込まれます。

このような状況を受けて、対策会議では車両の速度を抑制する路面表示の設置(減速マークなど)や外側線の補修(再塗装)、さらに側溝の蓋掛けについても検討されました。

通学路の危険箇所については、ご家庭でもお子さんと一緒に話し合いいただき、『自分でしっかり安全確認』する習慣を身に付けるようご指導、ご協力をお願いいたします。

ドライバーの皆さん、
子ども達に優しい運転を
心がけてくださいね！

